

町長選挙に2人が立候補 多田氏が3選果たす！

町議補選は佐々木春一氏が無投票で初当選

8月4日の任期満了に伴う住田町長選挙は7月21日に告示、7月26日に投票が行なわれ即日開票の結果、1907票差で多田欣一氏が当選しました。

平成9年以来12年ぶりの競争選挙となった町長選挙は3選を目指す現職の多田欣一氏と新人で前町議の佐々木春一氏の1騎打ちによる5日間わたる短期決戦の選挙戦が展開されました。

多田氏は2期8年の実績と経験をもとに「生活環境の充実」「医療・福祉の再構築と若年者福祉の充実」など「町政の継続」を訴え、佐々木氏は「農業で生活できる住田の実現」「住田と都市との交流人口倍増」など「町政の刷新」をそれぞれ訴え、各候補者とも町内をくまなく周り、支持を訴えました。

なお、当選証書附与式は7月27日に農林会館多目的ホールで行なわれました。

住田町長選挙開票結果

候補者氏名	多田 欣一	佐々木 春一
年齢	64歳	34歳
所属	無所属	無所属
得票数	3209票	1302票



3選を果たした多田欣一氏

◆略歴
岩手畜産公社、町農協臨時職員を経て、昭和47年町役場入り。建設課長、税務財政課長、総務課長を経て平成13年退職。同年、町長選に出馬し当選。現在2期。県町村会副会長、県過疎自立促進連盟会長、全国過疎自立促進連盟理事などを歴任。

地区別投票状況

	有権者数	投票者数	投票率
世田米	3119人	2653人	82.93%
下有住	705人	571人	80.99%
上有住	1657人	1344人	81.11%
計	5561人	4568人	82.14%

男女別投票状況

	男	女	計
有権者数	2668人	2893人	5561人
投票者数	2160人	2408人	4568人
有効	-	-	4511人
無効投票	-	-	56人
持ち帰り	-	-	1人
投票率	80.96%	83.24%	82.14%

町議会議員補欠選挙

町長選挙と同日に告示された町議会議員補欠選挙は、欠員によるもので平成17年以来6回目となり、立候補の受付締め切りの午後5時までに立候補を届け出たのは新人で日本共産党公認候補の佐々木春一氏（56）のみとなり、無投票で初当選を果たしました。



無投票で初当選の佐々木春一氏

◆略歴
県立農業短期大学校畜産科卒業後、町農協に勤務。合併後の陸前高田市農協で営農部長を務め平成20年退職。現在は（有）グリーン総業住田工場勤務。現職は町野球協会副会長、火の土公民館主事、日本共産党住田町委員会生活相談室長。

当選証書附与式

選挙管理委員会（水野哲太郎委員長）は、町長選挙で当選した多田欣一氏と町議補選で当選した佐々木春一氏に対する当選証書附与式を7月27日に農林会館で行ないました。

附与式には水野選挙管理委員長をはじめ荒木久一町議会議長、町職員らが出席し、町長選挙で3選を果たした多田氏と町議会議員補欠選挙で無投票で初当選した佐々木氏に当選証書が手渡されました。

水野選挙管理委員長はあいさつで「私たちは公正、的確な選挙を旨としています。今回の選挙も無事に終えることができました。皆さまに感謝申し上げます」と話しました。

また荒木町議会議長は「町政や議会には課題が山積しています。速やかにそれぞれの任務に対応してください」と祝辞を述べました。

多田氏の任期は、平成21年8月5日から平成25年8月4日までの4年間、佐々木氏の任期は、平成21年7月26日から平成23年9月30日までの約2年2ヶ月です。

5 SUMITA テレビ
町長選挙の
開票状況を生中継！

すみだテレビでは、町民の方々が投票の結果を早く知りたいという要望に応え、今回初めて町長選挙の開票状況を生中継しました。

今回の選挙では、7月21日の告示後に立候補者や投票時間などの情報を放送し、7月26日には開票の様子を午後7時10分

から生中継で放送し、開票後には得票数や投票率などの結果を放送しました。

今後は、8月30日に行なわれる衆議院議員総選挙や参議院議員通常選挙、町議会議員選挙などの開票状況についても生中継で皆さまにお届けする予定です。



開票の様子をテレビで生中継



水野委員長から当選証書を受け取る多田氏（右）と佐々木氏